

先進的な支援制度の構築により、 多様な人材活用に積極チャレンジ！

主な 取組内容

- 企業内保育所の整備など、先進的な取り組みで女性の活躍を支援
- ペア担当制の導入により、休暇取得を促進
- キッズルームの無償化などによりひとり親家庭を支援
- 親子工場見学、バーベキュー大会など多彩なイベントを開催

ヤクルトと言えばヤクルトレディをイメージする人が多いように、圧倒的に女性が多く、女性の活躍がそのまま業績に反映される。そのため、1970年代から企業内保育所である「キッズルーム」を多くの販売拠点に併設するなど、女性が働きやすい職場環境づくりに取り組んでいる。また、自販機ルートでは、ペアでお互いのルートを担当し、それぞれ責任をもってフォローしあう体制を導入したところ、休暇が取りやすくなったと好評だ。

長時間労働を抑制するため、管理職が率先して早く帰ること

を心掛けてきたが、2017年度からは水曜日をノー残業デーにして社員の残業に対する意識改革を図っている。

ひとり親家庭に対しては、キッズルームの無償化や工場見学、バーベキュー大会、中学生以下の子どもに対するクリスマスプレゼントなど、手厚い支援を行っている。

2018年4月から有期雇用の無期転換ルールが開始されるのに備え、契約社員を職務限定社員として正社員化するなど、全体的な人事制度の見直しを進めている。



小谷野和子さん

小谷野和子さん：子供とのスキンシップを多く取ることができ、とてもうれしい。急な早退やお休みにも快く対応してもらっています。時間を効率的に使うことを意識して仕事に取り組むようになりました。

利用 制度

- 時間短縮制度



田島梨沙さん

働く人の声！

田島梨沙さん：育児や時短勤務のおかげでじっくり娘と向き合うことができました。職場の周りの人もみんなお母さんで、小さい子どものいる家族とのネットワークも広がりました。

利用 制度

- 短時間勤務制度
- 事業所内保育施設



総務部長 狩野麻紀さん

制度取組担当者の想い 総務部長 狩野麻紀さん

！ 取組のきっかけ

女性の活躍が不可欠なので、そのために必要な支援制度を整備してきました。2018年度からは、有期雇用社員の無期転換申請が始まるため、全体的な人事制度の見直しを行っています。

📊 取組の成果

自販機ルートでは、ペアでお互いのルートを担当する制度を取り入れたことで休暇が取りやすくなったと好評です。

? 今後の展望

「くるみん」の取得を目指しているので、今後は、男性社員の育児休業の取得促進に力を入れたいと考えています。女性の管理職比率の目標は2020年に30%。また、2018年度からは「健康増進休暇」など新たに3つの休暇制度をスタートする予定です。



親子工場見学の
一コマ



群馬ヤクルト販売 株式会社

1971年5月に県内4社のヤクルト販売会社が合併し群馬ヤクルト販売(株)として発足。県内32か所に販売拠点を構える。日本国内の地域販社の中でも優秀な業績を上げ続けている。1983年に「問屋町サービスセンター」に初の託児施設を開設。現在は県内17か所にキッズルームを併設している。

代表者 代表取締役 塩谷 輝行
住 所 群馬県前橋市高井町1-7-1
TEL 027-251-8960 FAX 027-253-8960
URL <http://www.gunma-yakult.co.jp>
従業員数 男性61人 女性368人